

平成30年度

小山保育ルーム事業報告書

社会福祉法人ユーカリ福祉会 小山保育ルーム

〒271-0093 千葉県松戸市 257-1

TEL 047(393)8615

## 1. 職員の状況 平成30年度職員体制

【常勤職員】		【非常勤職員】	
園長	■	保育士	■
保育士	■		
チャイルド・マインダー	■	嘱託医(内科医)	■
チャイルド・マインダー	■	嘱託医(歯科医)	■

## 2. 園児の状況 月別園児構成表（初月在籍人数）

月	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4	0	4	5	9
5	0	4	5	9
6	1	4	5	10
7	1	4	5	10
8	1	4	5	10
9	1	4	5	10
10	2	4	5	11
11	2	4	5	11
12	2	4	5	11
1	2	4	5	11
2	2	4	5	11
3	2	4	4	10
計	16	48	59	123

### 3、保育の内容

#### 《小山保育ルーム保育目標》

健やかな身体と やさしい心を育てる

#### 《保育方針》

一、自然と友達のふれあいの中で生命の尊さを知らせる。

二、保育の遊びを通じて のびのびと体力作りを行う。

三、情操教育を行う中で 能力・創造性を引出す。

四、明るい環境で規則正しい生活を習慣とする。

#### 1. 新規保育施設としての活動

開園後2年を経過し、平成30年度も5名の子ども達を無事に卒園させることが出来た。この間、徐々にではあるが、地域にその活動が認められつつあることを実感している。

今後も、松戸市における待機児童対策と子育て支援の一翼を担いながら、少人数保育の利点を十二分に活かし、子ども達一人ひとりに寄り添った、温かく家庭的な保育を継続・実現していく。

#### 2. 産休明け保育事業

床暖房完備の衛生的且つ、静かで落ち着いた環境の中で、保健・安全面に十分に配慮しながら、個々の健全なる発達を促していくことが出来た。また、保護者との連携を密に行い、子どもの健康状態の把握に努めた。

### 3. 延長保育事業

短時間保育の利用者が多かった初年度と比較すると、今年度は標準時間並びに延長時間の利用者が増えてきた。また、土曜保育の定期的な利用も既に行なわれており、職員体制の再構築と、遅い時間帯でも勤務可能な保育者の確保が急務となった。

### 4. 地域交流事業・世代間交流事業

提携園である松戸南保育園の芋掘り等の行事に参加する中で、地域のお年寄り方々との交流を行なった。

### 5. 育児相談

保護者からの育児の悩みや疑問に対し、随時、丁寧な対応を行なうことが出来た。

今後も親に寄り添い、身近な相談相手となることで、育児の悩みを軽減し、虐待等を未然に防ぎ、地域における子育て支援の砦となるべく活動を進めた。

### 6. 特別に配慮を要する児童の保育①

重い病気や、既に認定された障がいを持つ児童はいなかったが、発達の遅れが心配される、特別な配慮を必要とする子どもが若干名おり、適切な保育を実施するように努めた。とりわけ3歳未満児は判定が非常に難しい年齢なため、個々の発達状態を十分に把握し、職員間の共通理解を図る為の話し合いを重ねた。今後も、関係機関である松戸市保育課、嘱託医、子ども発達センター等と連携しながら、慎重な対応を行なう。

### 7. 特別に配慮を要する児童の保育②

今年度、宗教食やアレルギー対応必須の子どもの在籍はなかったが、両親共に外国籍で日本語を理解出来なかったり、また、生活習慣の違い等から、通常の給食を受け付けられない

など、食事面での配慮が必要な子どもに対し、職員間の協力体制を密にしながら、丁寧な対応を行なった。

## 8. 食育活動

プランターで各種野菜作りを行ない、その成長を楽しみながら収穫することができた。

また、松戸南保育園の「芋掘り」と「焼き芋会」に参加したり、さらに、「芋掘り」を想定した制作遊びを行ない、食への関心を深めるなど、十分な成果が得られた。



## 4、給食室

### (1) 献立内容について

- ・松戸南保育園栄養給与目標量に沿い、献立を作成することができた。
- ・オリジナルメニューや行事食、新メニューを取り入れ、様々な食材を食べられるよう考慮した。
- ・収穫した食材も給食で取り入れ、食育で作った味噌、梅干しも使用した。

### (2) 離乳食について

- ・個々の発達に合わせて、離乳食を進めることができた。
- ・給食部会の離乳食実習で学んだ事を取り入れ、より子どもに合った離乳食を提供できた。

### (3) 災害時の非常食について

- ・水や火を使わずに食べられる非常食の備蓄を継続。
- ・今年度も、非常食体験を行い、子ども達にいろいろな非常食を紹介した。

### (4) 衛生管理について

- ・食品の衛生管理について研修に参加し、衛生面に十分配慮した。
- ・給食に関わる職員は全員、腸内菌検査を実施した。

### (5) 家庭との連絡について

- ・献立表の配布      ・日々の給食の写真展示
- ・アレルギー児に対しては診断書を持参してもらい、対応基準に沿って保護者や職員と話し合い対応することができた。

(6) 行事食 一例

4月	進級お祝い膳 青空給食(※)	8月	とうもろこしの皮むき(※) 枝豆の枝はずし(※)	12月	クリスマス献立
5月	青空給食(※) クッキー作り(※)	9月	非常食体験 お彼岸	1月	七草粥 仲良しバイキング(※)
6月	仲良しバイキング(※) 梅干し作り 梅ジュース(※)	10月	お芋堀り 焼き芋	2月	赤鬼ランチ 味噌つくり(※) 豆まき
7月	セタランチ お泊り保育(※)	11月	七五三ランチ 米とぎ(※)	3月	お餅つき(※) お別れ会食(※) (※)は松戸南で実施

(7) 栄養価基準一例

	エネルギー(kcal)	たんぱく質(g)	脂質(g)
目標値	574kcal	23.0g	17.2g
12月平均	563kcal	20.8g	16.1g

(8)献立一例

(12月3日)	献立名	エネルギー (kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)
昼食	親子丼	267	12	4.5
	和風春雨サラダ	45	1.2	1.3
	みそ汁	28	2.6	0.7
	オレンジ	45	2	1.3
おやつ	牛乳	67	3.3	3.8
	いもっこ	170	2.4	6.8

## 5、保健衛生

### 保健目標

- ①子どもたちの健康と発達を援助した。
- ②病気の早期発見と感染予防に努めた。
- ③安全に園生活が送れるように環境を整え、事故防止に努めた。

### 定期健康診断

子どもの健康状態、発達状態、疾病異常の把握の為に、嘱託医による定期健康診断を行った。

診断結果は記録し保育に活用すると共に、家庭に連絡し、保護者が子どもの状態を理解できる様にした。

行事内容	実施時期	備考
身体測定:全園児	月1回	担任による測定
内科検診:全園児	5月22日、1月22日	園医による検診
歯科検診:1歳児～2歳児	6月20日	園医による検診

職員は年1回健康診断実施



## 6、消防

### 平成30年度 非常災害避難訓練

	種別(発生場所)	避難経路	避難場所	訓練の目的 (留意点)
4/ 9	地震 (火災発生なし)	玄関・掃き出し窓	駐車場	・新しい環境の中で、子ども達を不安にさせない様に配慮しながら、落ち着いて行動する。部屋の安全な場所で、揺れが収まるのを待ってから、駐車場に避難する。防災頭巾を着用。
5/ 11	火災 (北側の住宅地より)	玄関・掃き出し窓	南部小	・防災頭巾をかぶり、煙を吸わないよう注意しながら、落ち着いて避難を行う。避難車に子ども達を乗せ、風向きや車の往来にも注意を払い、安全を十分に確認しながら南部小まで避難する。
6/ 12	火災 (調理室)	玄関・掃き出し窓	駐車場	・子ども達の安全を確保することを最優先とし、ひとまず火の手が届かない駐車場まで避難を行う。
7/ 11	地震 (火災発生なし) 夜間訓練	玄関・掃き出し窓	駐車場	・部屋の安全な場所で、揺れが収まるのを待ってから、駐車場に避難する。防災頭巾の大切さを知り、年齢の高い子は自分でもかぶれるように練習する。
8/ 20	火災 (西側の住宅地より)	玄関・掃き出し窓	南部小	・防災頭巾をかぶり、煙を吸わないよう注意しながら、落ち着いて避難を行う。避難車に子ども達を乗せ、風向きや車の往来にも注意を払い、安全を十分に確認しながら南部小まで避難する。

9/ 10	水害 (地震を起因とする江戸川 堤防決壊による洪水)	屋内階段	2階	・部屋の安全な場所で、揺れが収まるのを待つ。地震による江戸川堤防決壊の報を受け、洪水を確認したため、屋内階段を使い、2階へ避難する。
10/ 9	火災 (調理室)	玄関・掃き出し窓	駐車場	・子ども達の安全を確保することを最優先とし、ひとまず火の手が届かない駐車場まで避難を行う。
11/ 12	地震 (火災発生なし)	玄関・掃き出し窓	駐車場	・部屋の安全な場所で、揺れが収まるのを待ってから、駐車場に避難する。必ず防災頭巾を着用。
12/ 10	火災 (東側の住宅地より)	玄関・掃き出し窓	南部小	・防災頭巾をかぶり、煙を吸わないよう注意しながら、落ち着いて避難を行う。避難車に子ども達を乗せ、風向きや車の往来にも注意を払い、安全を十分に確認しながら南部小まで避難する。
1/ 10	地震 (火災発生なし)	玄関・掃き出し窓	駐車場	・部屋の安全な場所で、揺れが収まるのを待ってから、駐車場に避難する。必ず防災頭巾を着用。
2/ 12	火災 (調理室)	玄関・掃き出し窓	駐車場	・子ども達の安全を確保することを最優先とし、ひとまず火の手が届かない駐車場まで避難を行う。
3/ 12	火災 (南側の住宅地より)	玄関・掃き出し窓	北側に避難	・防災頭巾をかぶり、煙を吸わないよう注意しながら、落ち着いて避難を行う。避難車に子ども達を乗せ、風向きや車の往来にも注意を払い、安全を十分に確認しながら北側に避難する。

## 7. 平成30年度 小山保育ルーム 年間行事

月	日	曜日	行事名	備考	その他の予定
4	5	木	・進級祝い膳		・新入園児慣らし保育
	26	木	・誕生会		
	27	金	・身体測定		・避難訓練
5	22	火	・内科検診		
	24	木	・身体測定		
	25	金	・誕生会		・避難訓練
6	20	水	・歯科検診		
	28	木	・身体測定		・避難訓練
7	6	金	・七夕まつり・七夕ランチ		・夏季特別保育期間
	26	木	・身体測定		・避難訓練
8	30	木	・身体測定		
	31	金	・誕生会		・お弁当の日 避難訓練
9	13	木	・非常食体験		
	26	水	・身体測定		・避難訓練
	28	金	・誕生会		
10	10	水	・お芋掘り		
	24	水	・身体測定		
	26	金	・誕生会		・避難訓練
11	15	木	・七五三祝い膳		
	28	水	・身体測定		・避難訓練
	29	木	・誕生会		
12	8	土	・お楽しみ会		・年末年始特別保育期間
	20	木	・身体測定		
	21	金	・誕生会		・休園日(12/29~1/3)
	28	金	・官庁御用納め・大掃除		・避難訓練
1	4	金	・保育スタート		・お正月あそび
	22	火	・内科検診		・伝統食(七草がゆ)
	24	木	・身体測定		・避難訓練
2	1	金	・豆まき会・赤鬼ランチ		
	25	月	・身体測定		・避難訓練
3	1	金	・ひなまつり		・春季特別保育期間
	26	火	・お別れ会		(3/25~4/5)
	28	木	・身体測定		・避難訓練



